

103-39

問題文

骨粗しょう症治療薬のエルカトニンの作用機序はどれか。1つ選べ。

1. 破骨細胞の活性抑制による骨吸収抑制
2. 骨芽細胞の分化促進
3. カルシウムの腸管での吸収及び腎臓での再吸収の促進
4. 骨組織のエストロゲン受容体の活性化
5. 副甲状腺ホルモンの分泌抑制

解答

1

解説

エルカトニンは、カルシトニン製剤の一種です。破骨細胞に作用して骨吸収を抑制します。疼痛除去にも効果が認められているのが特徴です。

以上より、正解は 1 です。

類題 、 、